



2021年5月31日

## お客様と一緒にリサイクルループを回していく グループで取り組むサーキュラーエコノミーの推進

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井阪隆一）は、環境問題などの社会的課題に対して、お客様と一緒に日常のお買い物の中でできる取り組みとして「サーキュラーエコノミー」を推進しております。たとえばセブン-イレブンやイトーヨーカドー、ヨークベニマル、ヨークの各店舗に設置されているペットボトル回収機の設置台数は、2021年2月末時点で1000台を超え、店舗をご利用いただいているお客様からの回収量は、2020年度には計約3億3千万本になりました。回収したペットボトルは、グループの開発商品である「セブンプレミアム」の商品容器やパッケージ、肌着などの衣料品に再利用しています。

こうした活動に続いて、今年の6月の環境月間においては、セブン&アイ・ホールディングスが、社会ニーズの変化や環境問題等、様々な社会環境の変化に対応するため、2019年5月に定めた環境宣言『GREEN CHALLENGE 2050』の取り組みを強化し、タサン志麻さん監修の食品ロス削減できる「賢者のレシピ」やグループ各社の店頭でのペットボトル回収キャンペーンなど、お客様と一緒に日常の中でSDGsや環境について取り組める企画をご提案いたします。

セブン&アイ・ホールディングスは、引き続きお客様や取引先様をはじめ全てのステークホルダーの皆様と共に“豊かで持続可能な社会”の実現に向け、更に取り組みを強化してまいります。

### ■ ペットボトルリサイクルキャンペーン

- ◆実施日：6月1日（火）～6月30日（水）
- ◆参加事業会社：イトーヨーカ堂、ヨークベニマル、ヨーク、グループ計3社
- ◆内容：抽選で300名様に、期間中合計10本以上のペットボトルを回収していただいたお客様に10,000リサイクルポイント（1000ナナコポイント相当）をプレゼント  
※当選本数は、3事業会社の合計数となります

#### ■ 2020年度 グループ店頭ペットボトル回収量 （2021年2月末現在 グループ計）

- ・回収機設置店舗数：925店舗
- ・回収機設置台数：1001台
- ・利用者数：約2,000万人
- ・ペットボトル回収量：約8,700t
- ・ペットボトル回収本数：約3億3,000万本相当（1本26.5g換算）

イトーヨーカ堂 × ヨークベニマル × セブン-イレブン 合同キャンペーン

GREEN CHALLENGE 2050 6月は環境月間

**ペットボトルリサイクル キャンペーン**

抽選で期間中に合計10本以上のペットボトルを回収していただいたお客様に

**10,000 RP**  
(1000nanacoポイント相当)

**プレゼント! 300名**

キャンペーン期間：6/1～6/30

リサイクルしながらnanacoポイントをゲットしよう!

ペットボトルのリサイクルでnanacoにRPがたまる!

nanacoをタッチしてリサイクルするとペットボトル1本で2RPもらえる!

500RPたると50nanacoポイントと交換できる!

交換したnanacoポイントは、セブン&アイグループの各店舗で、1ポイント1円の電子マネーとして使えます!

## ■グループでの環境への取り組み

### フードロス削減：『賢者のレシピ』タサン志麻さん開発レシピ第2弾

- ◆実施日：6月1日（火）より公開
- ◆参加事業会社：セブン-イレブン・ジャパン、イトーヨーカ堂、ヨークベニマル、ヨーク、シェルガーデン、そごう・西武、セブン&アイ・フードシステムズ グループ計7社
- ◆内容：“セブンプレミアム”を使った食品ロス削減レシピを、毎月3品、HPや各社SNS等で公開。6月は伝説の家政婦タサン志麻さんが開発したメニュー第2弾が登場。
- ◆メニュー例：「アボカド明太コロッケ」（使用商品：MSC 認証※「辛子明太子」）
- ◆セブンプレミアム向上委員会ホームページ：  
<https://7premium.jp/product/pickup/detail?id=299>（6月1日公開予定）



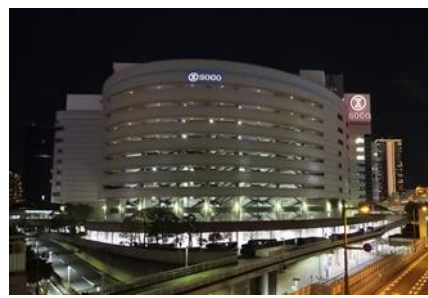
※MSC：海洋管理協議会（Marine Stewardship Council） 「水産資源と環境に配慮した持続可能な漁業」の認証制度を運営・管理する機関 <https://www.msc.org/jp/home>

### CO<sub>2</sub>削減：セブン&アイグループ店舗での『ライトダウン』

- ◆実施日：7月7日（水）20：30～21：30 ※消灯時間は各店で異なる
- ◆消灯場所：塔屋（屋上看板）、袖看板、外壁看板等
- ◆参加店舗：セブン-イレブン、イトーヨーカドー、そごう、西武、アカチャンホンポ、ロフト、デニーズ、ヨーク等
- ◆内容：7月7日「クールアース・デー」にあわせて、消灯を行う。「クールアース・デー」は、『みんなが地球を想う日』として、七夕の夜に天の川を見ながら、家庭や職場において地球環境の大切さを再確認し、それぞれができる地球温暖化対策の取組を推進するための日として設けられました。



3月ライトダウンの様子（イトーヨーカドー横浜別所店）



3月ライトダウンの様子（そごう横浜店）

## ■イトーヨーカドーの取り組み・商品の一例

### フードロス削減：フードバンクの取り組み

#### 『フードドライブ』

ご家庭で使いきれない未使用食品を持ち寄り、地域の福祉団体や施設等へ寄付する「もったいないをありがとうに変える」活動です。

- ◆実施期間：20年6月から常設コーナー設置開始
- ◆対象商品：穀類、缶詰め、インスタント・レトルト食品、乾物、飲料など賞味期限が2か月以上あるもの
- ◆実施店舗：6月中にイトーヨーカドー31店舗に拡大予定  
集めた食品は、フードバンク団体に寄贈し、子ども食堂やひとり親家庭、高齢者の食事会などで活用されています。



### フードロス削減：にんじんドレッシング

#### 『セブンファーム にんじんドレッシング』

- ◆価格帯：398円（税込429円）
- ◆販売店舗：イトーヨーカドー110店舗
- ◆特長：フードロス削減の取り組みとして環境循環型の商品を開発。  
農場から通常では出荷できない規格外品を原料の一部として使用したドレッシングを製造。  
(原料の人参はすべてセブンファーム富里にて収穫)

～環境循環とは～

- ・店舗でのロスを農場の肥料として再利用し、その肥料で栽培した野菜を店頭で販売
- ・農場でのロスを加工食品として有効活用し、店頭で販売



### 環境配慮：MEL 認証取得水産物

#### 水産エコラベル『MEL 認証』取得商品

- ◆アイテム数：5アイテム  
(真鯛、かんぱち、ぶり、平目、わかめ)
- ◆価格帯：400円（税込432円）～600円（税込648円）  
※真崎わかめ 本体323円（税込348円）

- ◆販売店舗：イトーヨーカドー122店舗

～『MEL認証』とは～

国際標準に準拠した「日本発世界が認める水産エコラベル」

です。漁業者・養殖業者は持続可能な漁業・養殖業を認証する「漁業認証」、「養殖認証」を、また、流通・

加工・小売業者は「流通加工段階認証」を取得することで、

環境に配慮して漁獲・養殖された水産物を確実にお届けする仕組みになっています。



## 環境配慮：持続可能原料使用

### 拘りスモークサーモン製品化

- ◆アイテム数：スモークサーモン 1 アイテム
- ◆価格帯：598 円（税込 645 円）
- ◆販売店舗：イトーヨーカドー首都圏店舗にて  
6 月下旬より発売予定
- ◆特 長：燻製した後、一度も凍結することなく  
店頭に並ぶので、風味・香り・食感が違います。  
またガス置換製造(MAP包装)により、品質保持  
期間が以前よりロングライフを実現しております。



## 環境配慮：再生ポリエステル使用商品

### 再生糸 RENU® (レニュー)

- ◆紳士ビジネスシャツ：  
イトーヨーカドー85 店舗 ¥2,990（税込 3289 円）
- ◆婦人パンツ：  
イトーヨーカドー107 店舗  
¥2,990（税込 3289 円）
- ◆特 長：今まで廃棄されてきた衣料品や生地を  
回収・リサイクルして再生糸へ。そんな  
“新プロジェクト” から生まれた再生糸を  
使用しています。



## 環境配慮：ご不要な傘 回収の取り組み

### 傘の買い替えキャンペーン

- ◆実施期間：6月1日（火）～ 6月20日（日）
- ◆対象商品：婦人・紳士・子供傘 ※日傘も対象
- ◆実施店舗：イトーヨーカドー104 店舗
- ◆概 要：キャンペーン期間中に対象の傘を1 点お買上で、  
お客様のご不要な傘を1 点お引き取りします。  
お引き取り特典としてお買上の傘を 10%引致します。  
日本環境設計(株)とタッグを組み、お引き取りした傘を  
新たな製品や原料にリサイクルすることで、  
資源の循環利用に貢献します。

